

2022 年 1 月 18 日

令和 3 年度 第 4 回応用物理学会北海道支部役員会 議事録

日時：2022 年 1 月 9 日(日) 13:40-14:15

形態：ZOOM によるオンライン審議

参加者（順不同、敬称略）：

戸田泰則(支部長), 植村哲也(会計監査), 本藤克啓(室蘭幹事), 木場 隆之(北見幹事), , グエン
タン ソン(釧路幹事), 中村 基訓(旭川幹事), , 村上尚史(庶務幹事), 山根啓作(庶務幹事), 田口
敦清(会計幹事), 小野田佳(会計幹事), 篁耕司(人材育成幹事), 足立智(支部評議員), 本久 順一
(支部評議員)

以上 13 名

欠席者（順不同、敬称略）：

小田久哉(千歳幹事), 柳谷 俊一(函館幹事)

以上 2 名

事務局：惣伊田ゆり

議事録作成者：山根啓作(庶務幹事)

議題：

● 議題 1 今後の学術講演会について

- 村上庶務 幹事より, 大学入学共通テストの日程 2023 年 1 月 14 日 15 日 を考慮し,
開催予定日として 2023 年 1 月 7 日（土）～1 月 8 日（日）とするとの提案があ
り了承された. 詳細については以下の通り.
- ✧ 基本方針としてオンライン開催の場合は北海道大学を拠点として行い, 対面
が可能であれば 室蘭工業大学から各地持ち回りで現地開催にて行う.
- ✧ 対面開催かオンライン開催か（あるいは併用か）の最終決定は感染状況等を
鑑みて 8 月下旬 までに役員会にて行う.
- ✧ 篁人材育成幹事 より, ジュニアセッションコンテストの予算が 3 年までとな
っている, 来年度分は新たに申請する必要があるとの報告があった. 次回
室蘭工業大学にて対面で実施することになった場合には旅費等の補助が必要
となるものの支部としてジュニアセッションコンテストを支援し継続してい
くことが確認された.

- 戸田支部長, 村上庶務 幹事より, 過去 3 年間の支部学術講演会において特に北大からの講演数の減少が顕著であること, さらに全国大会においても特に春季学術講演会の講演数の落ち込みが顕著であることが報告された. 北大からの講演数増加に加え, オンライン開催のメリットも生かして札幌地区以外からの積極的な参加の呼びかけについても要請があった.
- **報告 1 北海道支部ホームページのリニューアルについて**
 - 村上庶務幹事より北海道支部ホームページのリニューアルの経緯について説明があった.
 - ☆ 12/13 に納品済みであり, 費用 786,500 円の支払いも既に終了している. 支部講演会が近々に迫っており, 混乱を避けるために現時点では未公開の状態. 今後コンテンツがある程度整い次第公開を進める(公開処理に費用が必要かどうかは要確認).
 - ☆ 年単位での契約によるメンテナンスはかなりの経常経費がかかるので業者の対応が必要な場合に個別に依頼する予定.
 - ☆ 本部のサーバが移転される予定であり, その際に発生するサーバ作業費を別途請求される可能性がある.
 - ☆ 戸田支部長より Youtube 等で扱うリフレッシュ理科の動画の引継ぎについて検討が必要であるとの指摘があった.
- **報告 2 2022 年度予算について**
 - 村上庶務幹事より事務局・学術・教育奨励基金担当より、2022 年度の学術・教育奨励基金補助事業として 47 万円が承認されたことが報告された(2021 年 11 月 8 日付. 申請金額 55 万円).
 - ☆ リフレッシュ理科理科教室の交付金は今後教育企画委員会および、学術・教育奨励基金の 2 つに分かれる(以前は教育企画委員会に一元されていた).
 - ☆ 今回承認された 47 万円は学術・教育奨励基金であり, 教育企画委員会からの実際の交付金額は, 学会全体の状況を考慮のうえ別途, 審議・決定される.
 - ☆ 学術・教育奨励基金の原資は数年で枯渇するとされており, リフレッシュ理科教室を継続するためには独自に寄付金等の資金を獲得するなど何らかの対策を行う必要がある.
- **報告 3 その他**
 - 幹事の交代の予定がある場合には連絡を行うよう要請があった.

以上